

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ほっぷ・すてっぷ滑川		支援プログラム	作成日	2024年12月20日
法人（事業所）理念		利用者一人ひとりと真摯に向き合い、真に喜んでいただくためのサービスを提供し続けることで社会貢献していくこと				
支援方針		①楽しむこと！！ 『楽しいからもっとやってみたい』など楽しむことで自発的なエネルギー（好奇心や向上心）を引き出し、お子様の可能性を最大限広げます。 ②大人になった際に求められる能力（コミュニケーション能力・協調性・考える力など）を楽しみながら身に付けます。 【学習特化型】利用者の様子から個別ツール（オリジナル課題）を提供することにより、特性を分析し、個性の強化を図ります。 【運動特化型】協力ゲームやルールのある運動を通して、P D C A（計画⇒実行⇒評価⇒改善）を楽しみながら繰り返し経験することによって自ら考えて行動する力を養います。				
営業時間		平日 10：00～19：00 学校休業日 9：00～18：00	送迎実施の有無	あり		
支援内容						
本人支援	健康・生活	【身辺自立】自分のことは自分でできるように各種視覚支援ツールなどを準備し、身辺自立を促します。 【自己選択】生活の中に、複数の選択肢の中から自己選択する場面（活動内容やおやつ選び）などを意図的に盛り込み、判断能力を養います。				
	運動・感覚	【粗大運動】多様な動きを作る運動：サーキットトレーニング、ボール運動、走る、跳ぶなど、体を動かす楽しさを伝えます。 【微細運動】手先等の器用さを高める運動：箸やハサミ、鉛筆など道具を使う練習やボタンかけや蝶々結びなど日常的な動作の習得を目指します。				
	認知・行動	【原理原則】結果（成功・失敗）に対して、原因を考えることで自己改善能力を養います。 【異年齢活動】異年齢の友だちと一緒に活動することで、思いやりの心などを養います。				
	言語 コミュニケーション	【個別課題】個々の能力に応じた課題（プリント等）に取り組むことによって読み書き能力や語彙力を高めます。 【集団活動】目標達成に向け、子どもたち同士で意見を伝えあうことでコミュニケーション能力の向上を図ります。				
	人間関係 社会性	【集団スキル】集団活動を通して、協調性や共感力を養い、コミュニケーション能力の向上を図ります。 【個人スキル】日常生活での困りごとや人間関係のトラブルなどを振り返り、ソーシャルトレーニングを行います。				
家族支援		・活動の様子を送迎時にお伝えさせていただきます。 ・関係者、関係機関との連携による支援体制を構築します。	移行支援	・利用開始時等に関係者会議に参加し、情報共有を行います。 ・定期的に学校や保育園の様子を見学訪問を行います。		
地域支援・地域連携		・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ・学校や関係機関と連絡を取り合い、情報共有を行います。	職員の質の向上	・外部研修会に積極的に参加します。 ・定期的に内部研修や事例検討会を実施します。		
主な行事等		・親子活動会、Z O O M見学会、プール遊び、運動特化教室など				